

2024年3月31日

完了報告書

事業ID：2023003488

事業所名：埼玉県さいたま市における
「子ども第三の居場所」(B)
コミュニティモデルの運営（最終年度）

団体名：(特)さいたまユースサポートネット

完了日：2024年3月31日

1. 事業内容

第三の居場所 (B) コミュニティーモデルの運営

- (1) 期間：2023年4月1日～2024年3月31日（週3日、15時～18時まで開所）
- (2) 場所：埼玉県さいたま市
- (3) 対象：15名（家庭や自身に課題を抱えた小学校低学年中心）
- (4) 内容：「子ども第三の居場所」にて、子どもとの1対1の関係を重視しながら子どもの生活習慣形成や学ぶ意欲向上を支援することで社会的相続を補完する。イベントや地域連携等、子どもたちに多様な体験を提供する。

2. 事業内容詳細

- ・不登校や養育環境等に課題を抱える子どもたちを含め、多くの子どもたちに放課後の居場所として運営した。
- ・支援課等と連携し、保護者支援が必要な子どもと繋がった。
- ・年間イベントとして、遠足（青少年宇宙科学館、歴史と民族の博物館）、ディキャンプ、じゃがいも掘り、お祭り、ハロウィン、餅つき、プログラミングワークショップ、アメフト体験教室等をおこなった。

3. 助成契約書記載の目標

- ・2024年度3月31日までに一日平均利用児童数を15名にする。
- ・ボランティア等の地域住民や、行政、学校との関係構築、多世代交流会の提供。
- ・子どもの「経験不足」を解消するような定期的なイベントを事業期間内に3回実施する。

4. 目標達成状況

一日平均利用児童数は、21名、不登校や家庭環境の困難などを抱えた子どもを含めた居場所として運営出来ている。

学生ボランティアが14名、地域住民ボランティアが7名として本事業に参加した。

利用児童の情報共有を中心として行政や学校とは定期的に連絡を行っている。

子どもの「経験の不足」を解消する定期的なイベントとして、遠足、デイキャンプ、じゃがいも堀体験、お祭り、ハロウィン、クリスマス会、餅つき大会、プログラミングワークショップ、アメフト体験教室などおこなう事が出来た。

また、あそぼっくすみぬまとの交流をおこなう事が出来た。

5. 成果物



5. その他

不登校の児童（利用児童）が、NHK の取材を受け、番組に採用された。

あおきいろ 【アニメ】 いろとりどりさん えりな | SDGs | NHK

本人がアフレコをしている。

(番組 YouTubeURL)

<https://www.youtube.com/watch?v=yLRnNzPNnTs>



The screenshot shows a YouTube video player interface. The video title is "[あおきいろ] 【アニメ】 いろとりどりさん えりな | SDGs | NHK". The video player shows a character named Eriina (10) holding a magnifying glass, with a parrot in a circular inset. The video is from the NHK channel, which has 430,000 subscribers. The video has 31 likes and was viewed 5393 times 2 weeks ago.

この児童は、小学校低学年から不登校になり、スクールソーシャルワーカーからの紹介で居場所を利用した。同世代の子どもとのコミュニケーションができる場を探していたが、初回の見学ではほぼ言葉を発することが出来ず、緊張していた。HSP 気質で学校では他の子どもが怒られているだけでしんどくなってしまふ。居場所では徐々にスタッフとの交流を増やし、遊びを通して子どもたち同士の関わりを増やし、声を出して元気に過ごせるようになった。1年間を通して自分の夢を語ったり、自分で行動できるように変わってきました。